

令和4年度 第3回 三ヶ日中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月12日（水） 15時10分から16時35分まで
- 2 場 所 三ヶ日中学校 会議室
- 3 出席委員 前原 基二、御園 崇、竹平 智範、奥川 了、寺田 祐真、清水 久美子、
松本 潤、相澤 江里
- 4 欠席委員 成瀬 隆徳、長坂 善人
- 5 オブザーバー 高野 一幸（三ヶ日協働センター）
- 6 学 校 江間 昌史（校長）、河合 司（教頭）、鈴木 あゆみ（CSディレクター）
- 7 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協議事項

- (1) 議長の選出について
- (2) 体育大会・総合的な学習の時間の講話等、教育課程（コロナ対策）について
- (3) 総合的な学習の時間の見通しと課題について
- (4) 学校支援について
- (5) 連絡事項、同窓会準備について

- 10 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 あゆみ

11 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち8人の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について、これまで同様に前原会長を議長に推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 体育大会・総合的な学習の時間の講話等、教育課程（コロナ対策）について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校の様子について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

ア) 体育大会について

- ・息子を見ていて、準備の段階から熱意が感じられた。当日の盛り上がりと三中らしい体育大会に感動した。（奥川委員）
- ・子供たちも先生方も楽しんでいる様子が伝わってきた。（松本委員）
- ・縦割りの先輩たちの名前を覚えてきて、楽しそうに話をしてくれた。（相澤委員）

イ) 総合的な学習の時間の講話や活動の様子について

- ・小学生の頃の体験をもとに養蜂家になりたいと夢を持っていて当時発表の場にいたが、立派な子だなという印象を持った。（会長）

- ・息子はアマ淨に所属しているが、どうしたらアマモが増えるかといった相談をされることもあり、親子で楽しく会話ができている。充実していると感じる。(松本委員)
- ・バーガーフェスで使用する消火器を2つ寄贈できた。色々な形で今後も貢献したい。(奥川委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 総合的な学習の時間の見直しと課題について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき中祭の案内について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・Sunko では協賛で広報誌を作成予定。地域教育でのつながりを深め、三ヶ日牛バーガーの動画作成においてもっと地域人材の協力を得て作成してみると良いのではと思う。(寺田委員)
- ・SDGs 発展的につなげていけるよう、青年の家として今後も協力していきたい。(御園副会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 学校支援について

議長の指示により、教頭から学校支援について説明があり、委員からは以下の発言があった。

ア) 学生鞆(黒色)やナップザックについて

- ・特に学生鞆は重く、教科書も入れづらい、容量も少なくパンパンに詰めている、時代に合わせ今後検討が必要ではないかと思う。教科書は可能な範囲で学校へ置いていくことも検討できればと思う。(相津委員)
- ・自転車での登下校を見ていて、荷台の紐が外れ、鞆が落ちてしまっている子供も見かける。外れたり、緩んだりした紐が車輪に絡まないか、転倒事故が起きないか心配な点もある。(竹平委員、松本委員)
- ・ナップザックは思い入れがある。時代の変化で対応していくことは必要でアンケートを実施していくと良い。(寺田委員)

イ) 制服について

- ・時代に合わせ今後 LGBTQ+ を考え直面した場合、社会では、変化する時代の対応として、個性の尊重や LGBTQ+ への対応から制服を変更している学校もある。今後、本校においても個別の事情に対しては、対応できるよう選択肢があった方が良いのではと考えている。現状では、制服は登下校と行事に使用、学校生活は体操服で過ごすため、体操服でも可とする等の対応をしている。(校長)
- ・貰ったり、譲ったりして家庭支援にもなっているが、変えた場合経済的な負担が考えられる。(清水委員)
- ・大人になると分かるが、社会に出たときに何でも選択肢があると思うと我慢ができない子になってしまうのではと懸念される。子供の将来を考え、保護者は理解した上で選択する必要があると考える。(松本委員)

ウ) 校則について

- ・一例で言うと鞆は白、髪型など、ガチガチがいいとは思わないが、先生や大人が言うからに

は、それなりの身なりや決まりを守らないと子供も守らないというのが現状にある。ルールづくりは必要で、時代に合わせ緩和できることは緩和されると良い。(奥川委員)

- 浜松市の規則も考慮しなければならないが、生徒会などで校則に関して、なぜダメだとされているのか子供たちが理解し、緩和してもらうにはどうしたら良いか、子供たち自身で考えられるよう生徒会で話合いの場を設けると良い。(寺田委員)
- 昔は決まりを守るのが当たり前という考えであるが、時代に合っていない部分に関しては子供たちと変えていくように前向きに検討が必要かなと思う。(校長)

工) 自治会防災訓練について

- 小中学校の参加は控えてとのことだったが、多少の交流が必要ではないかと思う。過剰な運動や密接な活動は控える必要があるが、参加してもらうことでどこの子供か把握でき地域教育に関心を持つことができるので今後検討してもらえたらと思う。(竹平委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(5) 連絡事項、同窓会準備について

議長の指示により、教頭から同窓会準備会の進捗について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

12 その他報告事項等

司会より、次回会議は、2023年2月8日(水)午後3時00分から三ヶ日中学校会議室で開催する旨の報告があった。